

WHO ファクトシート

非感染性疾患

Noncommunicable diseases

2018年6月1日

重要な事実

- ・非感染性疾患(NCD)のため、毎年 4100 万人が死亡しており、それは世界全体の全ての死亡の 71%に当たる。
- ・毎年、1500 万人が 30 歳から 69 歳までの間に NCD で死亡しており、その「早すぎる」死亡の 85%は低・中所得国で発生している。
- ・心疾患は NCD 死亡の大部分を占め、年間 1790 万件に達する。その他、がん(900 万人)、呼吸器疾患(390 万人)、糖尿病(160 万人)がこれに続く。
- ・これら 4 つのグループの疾患で NCD による早すぎる死亡の 80%以上を占める。
- ・喫煙、運動不足、有害飲酒、不健康な食事は、いずれも NCD による死亡のリスクを増大させる。
- ・NCDs の発見、集団検診と治療は、緩和ケアとともに、NCDs 対策の鍵となる要素である。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Noncommunicable diseases ファクトシート原文は [こちら](#)